

(別添3)

【福岡県篠栗町】
校務DX計画

本町では、令和7年度に統合型校務支援システムを稼働し、デジタル採点システム等と組み合わせ、成績処理や集計作業の効率化等、教職員の負担軽減を図ります。

教員間の連絡手段については、統合型校務支援システムのグループウェア機能等を活用することで、最新情報を教員間で共有でき、効率よく伝達できるようになります。メモの必要がなくなり、聞き逃しもなくなり、教員間のコミュニケーションの幅が広がります。

教育委員会と学校間の連絡や通知は、原則、メールを利用し、押印についても原則廃止に取り組みます。

ICTを活用して校務の効率化を図ることで、教職員の事務負担等を軽減し、児童生徒と向き合う時間を確保し、教職員の働き方改革を推進します。